

2008(平成20)年度
第26回

美波町子ども会県外交流研修会

～はるかなる友との友情を深めて～

期 日 8月6日(水)～9日(土) 3泊4日 研修地 沖縄県国頭郡恩納村
参加者 美波町内児童 22名 引率者 3名

8月6日(水)



首里城にて

8月7日(木)



キャンプファイヤー(交流会)の最後は
みんなで阿波踊り

参加児童の報告文の一部を紹介します。

- この旅行は、私を大きくしてくれる旅行だったと思います。琉球村では、エイサーなどをみて、沖縄の文化を。ヨー島では、家族のありがたさ、水の大切さを。本当にこの旅行でいろいろなことを学びました。この旅行で学んだことをこれからの生活にいかしていきたいです。
- 小さな頃から生き物に興味があって、将来は生き物に関わる仕事をするのが夢なので自分の夢について考える機会になりました。(美ら海水族館を見学して)
- イチャリパチョーデー(一度出会ったら兄弟のように仲良くしよう)! いっぱいの人と出会ってがんばって友達をつくることができました。いっぱい出会った人たちに、「ありがとうございました!」

交流復活

由岐中学校 ⇄ 湯来中学校(広島県)

校名の読み方が同じということで、両校は1971年に姉妹縁組をし、数年間は生徒の相互訪問など行っていましたが、その後30年余り行き来が途絶えておりました。

しかし、この度交流が復活することとなり、由岐中1年生19名が3泊4日の日程で広島を訪問しました。交流会では、由岐中生によるふるさと紹介のあと、一緒にゲームをしたり、神楽団の舞などを楽しみ、今後の交流継続を約束しました。

生徒感想

- 広島の湯来中学校と交流…私は1ヶ月前からすごく楽しみにしていました。湯来中学校の皆さんに徳島の由岐のことを知ってもらおうということは、すごくありがたいと思いました。湯来のみなさんはすごく優しく、笑顔がすてきでした。
- 広島の自然、湯来中学校のみんなが作った木の家、元気なおばあさんたちが作ってくれたお弁当、どれもとてもすてきでした。
- 由岐の発表はとても緊張しましたが、うまく言えてほっとしました。運動場で全員でやった「しっぽ取りゲーム」は暑かったけどおもしろかったです。

